

この度は、「薬ゼミの必須対策問題集〔改訂版〕」をご購入いただき、誠に有難うございます。

本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。

ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 薬ゼミの必須対策問題集〔改訂版〕 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P263 問 1 正解番号	2	<u>1</u>

下記は、2026年6月16日炭酸リチウムの電子添文改訂(妊婦投与禁忌解除)に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後
P540 問 7 選択肢 3	炭酸リチウム錠	<u>ミソプロストール錠</u>
P540 問 8	妊婦への投与が禁忌である医薬品は……	<u>妊娠する可能性のある女性に使用する場合に、催奇形性リスクを患者に説明した上で、使用の可否を慎重に判断する必要がある医薬品は……</u>
P541 問 8 解説	炭酸リチウムは動物実験で催奇形作用が、またヒトで心臓奇形の発現頻度の増加が報告されているため、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には禁忌である。 1のアセトアミノフェン、2のインスリン、4のプレドニゾロン、5のヘパリンナトリウムは、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には有益性投与とされており、禁忌ではない。	炭酸リチウムは動物実験で催奇形作用が、またヒトで心臓奇形の発現頻度の増加が報告されているため、 <u>妊娠する可能性のある女性に使用する場合には、催奇形性リスクを患者に説明した上で、使用の可否を慎重に判断する必要がある。</u> 1のアセトアミノフェン、2のインスリン、4のプレドニゾロン、5のヘパリンナトリウムは、 <u>投与による催奇形性リスクは報告されていない。</u>